



特定非営利活動法人
柔道教育ソリダリティー



2007日中文化・スポーツ交流年
期待を未来へつなげよう。

柔道のこころと日中交流

—嘉納治五郎の思想と行動に学ぶ—



2007年11月27日（火） 17：00～19：00
東京・霞ヶ関ビル33階 東海大学校友会館

- 主催- 特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー
- 後援- 外務省、財団法人講道館、社団法人日中協会、朝日新聞社
- 協賛- トヨタ自動車株式会社、新日本製鐵株式会社、株式会社日立製作所

柔道のこころと日中交流 -嘉納治五郎の思想と行動に学ぶ-

柔道創始者嘉納治五郎が19世紀から20世紀初頭、当時の世界情勢の中で教育者として中国人留学生に対してどのような姿勢で対応し、後世の我々に何を残したかを検証する。

講師紹介



「清末日本留学生の教育と嘉納治五郎」

巖 安生

1961年中国外交学院大学国際関係論・日本語専攻を卒業、1989年東京大学大学院比較文化学術博士取得。北京外国語大学教授、北京日本学研究中心所長を経て、現在は大手前大学総合文化学部教授。
日本語著書「日本留学精神史-近代中国知識人の軌跡」(岩波書店,1991)にて第19回「大佛次郎賞」、第4回「アジア・太平洋賞大賞」を受賞した。



「柔道を通じた日中交流に思う -

自他共栄の理想をもとめて」

山下 泰裕

1980年東海大学体育学部を卒業、1983年同大学院体育学研究科修了。東海大学柔道部監督、アトランタおよびシドニーオリンピック日本代表監督などを経て、東海大学教授。2006年4月より、NPO法人柔道教育ソリダリティー理事長、神奈川県体育協会会長に就任。
柔道の国際化と普及のために活動をつづけ、2007年紫綬褒章を受賞。

2008年北京オリンピックの開催が近づくにつれ、日本国民の中国への関心が一段と高まってきています。オリンピック競技種目の柔道については、日本の活躍が期待されており、一方中国も目下、全力を挙げて競技力向上に励んでいます。

当法人では設立当初より中国柔道の支援活動を行っております。その目的は、当面、北京オリンピックに向けて男子柔道の選手強化を支援することにあります。根本は、あくまでも柔道を通して人的交流を推進し、両国の友好親善に寄与することにあります。その観点から「中国留学生の師父」と呼ばれ、今なお中国の柔道関係者が敬愛している講道館柔道の創始者、嘉納治五郎師範の講演会を開催する運びとなりました。



嘉納治五郎
(1860~1938)

当講演会では、日中の専門家によって嘉納師範の思想と行動を回顧し、日清戦争後の厳しい国際情勢の中で中国人留学生を如何に受け入れたかを検証し、後世に遺した文化交流の遺産を浮き彫りにして、柔道及び留学生教育の側面から日中関係の歴史と今後のあり方を探ることを目的としています。

柔道に関しては、とかく競技面のみに関心が集っていますが、当講演会では、嘉納師範の教育観と理想(柔道のこころ)に焦点を当て、その本質を明らかにするとともに国際交流に果たす役割を考えていきます。



日本で強化合宿を行う中国男子柔道
ナショナルチーム



中国男子柔道ナショナルチームが
練習を行っている道場



中国青島の柔道少年たち

鉄とともに、森とともに、育んできたのは環境技術です。新日鉄。昭和46年、私たちは木を植えました。めざしたのは、地域の景観に溶け込む森づくり。全国の製鉄所でその土地の植生を調べ、樹木を選定し、「郷土の森づくり」がはじまりました。私たちが植えた小さな苗は、いまでは30メートルを優に越える豊かな森に。その後、この森づくりの方法は、全国各地の緑化対策や、東南アジアの熱帯雨林再生にも活かされるようになりました。製鉄業には、社会の発展のみならず、環境保全に対する積極的な貢献が求められます。新日鉄は長年、徹底した環境対策を進め、確かな成果を重ねてきました。そしてこれからも、地球温暖化の防止、循環型社会の構築に向けて、さらなる技術開発を進めます。「製鉄業は、環境先進企業でなければならない」。それが、私たちの変わらない思いです。お問い合わせは環境部 Tel.03-3275-5356

先進のその先へ、新日鉄

www.nsc.co.jp



「郷土の森をつくらう。」
はじまりは、36年前でした。

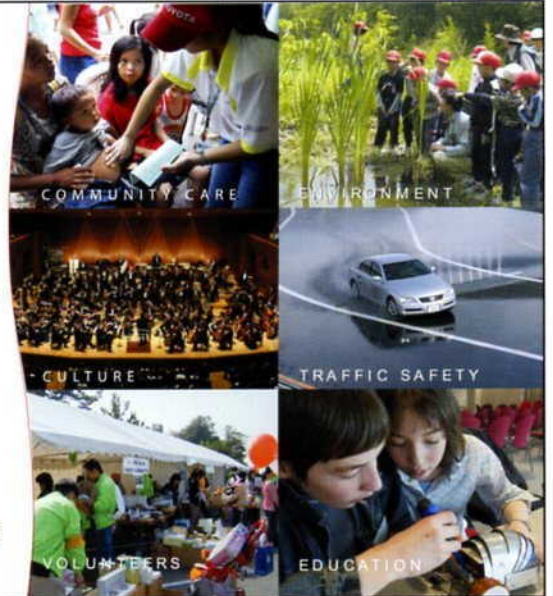
TOYOTA

明日へ、つづく、つないでいく。

美しい自然を、人間は創りだすことができません。現代のこのすばらしい文明も、私たちの力だけでは築けません。いま、ここにあるすべては、過去より受け継いできた大切なもの。この財産を豊かに育み、子どもたちの未来に手渡していくことが、いまを生きる私たちの役目ではないでしょうか。トヨタは「環境」「交通安全」「人材育成」をはじめ「芸術・文化」「共生社会」など幅広い分野で、さまざまな社会貢献活動を進めるとともに、社員のボランティア活動を積極的に支援しています。日本で、世界で、地球市民の一員として、豊かな社会づくりとその持続的な発展のための活動に取り組んでいます。

トヨタの社会貢献活動の情報は、インターネットで詳しくご覧いただけます。
http://www.toyota.co.jp/social_contribution/

トヨタ自動車株式会社



次の時代に、新しい風を吹き込んでいきます。



HITACHI
Inspire the Next

日立の樹オンライン www.hitachinoki.net

株式会社 日立製作所 〒100-8280 東京都千代田区丸の内一丁目6番6号 電話 (03) 3258-1111(大代)



柔道・友情・平和

特定非営利活動法人柔道教育ソリダリティー
〒259-1292 神奈川県平塚市北金目1117
東海大学体育学部武道学科 山下泰裕研究室
電話：0463-58-1211 (内線3524) F A X：0463-50-2230
e-mail：judo3524@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp
ホームページ：http://www.npo-jks.jp